## 2021 年度あいち・ウーマノミクス研究会 女性雇用促進グループ会議 女性活躍促進に向けた各社の取組について

| 会社名              | 中部電力株式会社          |                |               |
|------------------|-------------------|----------------|---------------|
|                  | ※事業会社(中部電力パワ      | ーグリッド(株)および中部電 | カミライズ(株)) を含む |
| 従業員数(うち女性の<br>数) | 14,198人(1,819人) ※ |                | 2021年 3月時点    |
| 女性従業員数の推移        | 1,886人            | 1,891人         | 1,819人        |
| (直近3年間の推移)       | (2019年3月)         | (2020年3月)      | (2021年3月)     |

## 1 女性活躍推進法に基づく取組等について

| 女性活躍推進法に基     | 2021年4月1日~2026年3月31日                |                    |  |
|---------------|-------------------------------------|--------------------|--|
| づく一般事業主行動     | 2021+1/111 2020+3/13111             |                    |  |
| 計画の計画期間       |                                     |                    |  |
| 女性の活躍促進に向     |                                     | 現状値                |  |
|               | 目標<br>  3.6.3.5 左京に大地笠四郎よ           | 7 9 8 18-          |  |
| けた目標(上記の目     | 2025年度に女性管理職を                       | 229人(2021年7月)      |  |
| 標)・現状値        | 2014年度(103人)                        |                    |  |
|               | の3倍以上とすることを目指し、                     |                    |  |
|               | 女性を継続的に育成する。                        |                    |  |
| <br>女性の活躍促進に向 | <br>  多面的に女性活躍促進に向けた                | <br>  取り組みを実施している。 |  |
| けた取組(上記の目     | ・若手女性を対象としたキャリア意識醸成のための研修           |                    |  |
| 標に向けた現在の取     | ・女性主任を対象とした管理職への意識醸成のための研修          |                    |  |
| 組)            | ・育児休職復職者のための仕事と育児の両立支援研修            |                    |  |
| 小口 <i>)</i>   |                                     |                    |  |
|               | ・3 0歳直前の女性社員を対象としたキャリア面談            |                    |  |
|               | ・フレックスタイム勤務制やテレワーク等仕事と家庭を両立しやすい服務制  |                    |  |
|               | 度を導入するとともに、こうした制度が積極的に活用されるよう、管理職に  |                    |  |
|               |                                     | 風土づくり(認める文化)を実施    |  |
| 取組の効果         | ・女性管理職のロールモデルが増えたことにより、性別に関係なくリーダーを |                    |  |
|               | 目指す風土が醸成されてきた。                      |                    |  |
|               | ・フレックスタイム勤務やテレワーク等、柔軟な働き方を推進する制度の活  |                    |  |
|               | 用により、仕事と家庭の両立がしやすい環境が整ってきている。       |                    |  |
|               | ・女性活躍推進の継続的な取り組みを通し、「えるぼし」や「プラチナくるみ |                    |  |
|               | ん」等の社外認定を取得し、企                      | 業価値向上や人財確保に繋がっている。 |  |

## 2 力を入れている取組や新たな取組等について

| 2021 年度に新たに実 | ・男性の育児休業取得促進を目的とした啓発セミナーを取得希望者や管    |
|--------------|-------------------------------------|
| 施した取組や力を入れ   | 理職向けにそれぞれ開催する等、男性が育児休職を取得しやすい職場     |
| ている取組、効果が表   | 風土の醸成に取り組んでいる。                      |
| れてきた取組等      | ・コロナ禍以前は集合形式で行っていた各種研修を感染防止の観点から    |
|              | オンラインセミナーに切り替えた。移動時間のロスがなくなったことで、場所 |
|              | や時間の制約にとらわれず多くの受講者が参加できるようになった。     |
|              |                                     |

※あわせて、**貴社で力を入れている取組や新たな取組等が分かる資料(A4 サイズ・1 枚程度)を ご恵与**ください。本紙及び提出いただいた資料は、県 WEB ページにて公表いたします。